

事務事業名		医師住宅管理事業		所属部	健康福祉部	所属課	掛合診療所
総合計画体系	政策名	(Ⅲ)地域で支えあう暮らしづくり《保健・医療・福祉》		所属G		課長名	松村 千弘
	施策名	(16)地域医療の充実		担当者名	伊原 稔	電話番号	0854-62-0135 (内線) 4580
	目的 対象	市民	意図 安心して医療機関を利用できる。	予算科目	会計 款 大事業 大事業 0 7 0 5 0 2	事業名	医師住宅管理事業
	目的 対象	市民	意図 かかりつけ医をもつ。	項目 中事業 中事業 0 5 1 0 0 1	事業名	医師住宅管理事業	

1 現状把握【DO】

(1)事業概要

① 事業期間
<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (16 年度～)
<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度～ 年度)
② 事業内容 (期間限定複数年度事業は全体像を記述)
○医師住宅の維持管理 ・光熱水費、排水使用料の支払事務(空室)、借地料の支払事務 ・草刈、室内清掃、除雪等 ・経年劣化および損壊時の補修修繕 ・入居の場合は光熱水費等生活上必要な経費は利用者負担 ○医学生実習時の宿泊場所として利用(500円/1泊)

(2)事務事業の手段・指標

手段	① 主な活動	24年度実績(24年度に行った主な活動) 医学生実習時の宿泊場所として貸出し(500円/1泊)3名 維持費(電気・水道・ガス・集排)、借地料の支払事務 室内外の清掃、周辺の草刈、火災警報器設置 歯科医師に冬季3ヶ月間貸出し。 内科の代診医師に貸出し。	25年度計画(25年度に計画する主な活動) 医学生実習時の宿泊場所として貸出し(500円/1泊)6名予定 維持費(電気・水道・ガス・集排)、借地料の支払事務 室内外の清掃、周辺の草刈 住宅パーゴラ棚、撤去			
	② 活動指標	単位	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(計画)
ア	維持管理費	千円	164	185	151	356
イ	清掃	回	1	3	6	6
ウ						
エ						

(3)事務事業の目的・指標

目的	① 対象(誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標	単位	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(計画)
	医師住宅 歯科医師住宅	ア 住宅数	戸	3	3	3	3
		イ					
		ウ					
② 意図(対象がどのような状態になるのか)	④ 成果指標	単位	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(計画)	
建物の維持管理	ア 苦情・要望	件	0	0	0	0	
	イ						
	ウ						

(4)事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (24年度決算)	② コストの推移	単位	22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(計画)
・需用費 53千円 ・排水使用料 10千円 ・借地料 88千円	財源内訳	千円				
	国庫支出金	千円				
	県支出金	千円				
	地方債	千円				
	その他	千円	164	185	151	356
	一般財源	千円				
	事業費計(A)	千円	164	185	151	356
	正規職員従事人数	人	1	1	1	
	延べ業務時間	時間	2	2	2	
	人件費計(B)	千円	8	8	8	
	トータルコスト(A)+(B)	千円	172	193	159	

(5)事務事業の環境変化、住民意見等

① 環境変化 (この事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?)	② 改革改善の経緯 (この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?)	③ 関係者からの意見・要望 (この事務事業に対して市民、議会、事業対象者、利害関係者等からどんな意見や要望が寄せられているか?)
比較的新しい施設に思えるが、10年が経過し、小規模な修繕が出てきている。突発的な損壊への対応や施設周辺の草刈が必要。歯科医師住宅は医学生(島根大学医学部・自治医科大学)の地域医療実習が長期間行われ、宿泊施設としての利用がある。	特になし	特になし

事務事業名	医師住宅管理事業	所属部	健康福祉部	所属課	掛合診療所
-------	----------	-----	-------	-----	-------

2 事後評価【SEE】

A 目的 妥当性	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？ 意図することが結びついているか？		見直し余地があるとする理由																							
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている * 余地がある場合⇒																								
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して達成する目的か？																									
B 有効性	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加する必要はないか？意図を限定・拡充する必要はないか？																									
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である * 余地がある場合⇒																								
	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？ 成果を向上させるため現在より良いやり方ははないか？ 何が原因で成果向上が期待できないのか？																									
C 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある	理由	軽微な修繕が出始めている。																							
	<input type="checkbox"/> 向上余地がない																									
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 この事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？		理由	緊急時への対応が困難になる。また医学生実習時、近くに宿泊施設がない。代診医師の宿泊施設として利用																						
<input type="checkbox"/> 影響無	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有																									
D 公平性	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的達成には、この事務事業以外の手段(類似事業)はないか？ ある場合、その類似事業との統廃合・連携ができるか？		理由																							
	<input type="checkbox"/> 他に手段がある * ある場合⇒	(具体的な手段や類似事業名)																								
	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない	医師住宅であるため、他用途として利用できない。																								
A 目的 妥当性	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)		理由																							
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない																								
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 成果を下げずにやり方の工夫で延べ業務時間を削減できないか？ 正職員以外や外部委託ができないか？																									
B 有効性	<input type="checkbox"/> 削減余地がある	理由	これ以上の業務削減の余地はないと思われる。																							
	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない																									
	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？ 受益者負担が公平・公正か？		理由	内科、歯科医師住宅は電気・水道・下水など大規模修繕以外の維持費は自己負担となっている。他の1棟は、医学生等から使用料を徴収している。																						
<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である																									
評価 の 総 括	① 1次評価者としての評価結果		② 1次評価結果の総括(根拠と理由)																							
	A 目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	B 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	C 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	D 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																						
① 1次評価者としての事務事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可			② 改革・改善による期待成果																							
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)			<table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td>●</td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持	●		×	低下		×	×
		コスト																								
		削減	維持	増加																						
成果	向上																									
	維持	●		×																						
	低下		×	×																						
軽微な修繕を実施しながら、維持管理に努める。			<p>廃止・休止の場合は記入不要。 コストが増加(新たに費やし)で成果が向上しない、もしくはコスト維持で成果低下では改革・改善とはならない。</p>																							

3 今後の方向性【PLAN】